

2/8 **Instagramで
白河の魅力発信講座**
●市立図書館りづらん



「魅せるプロデューサー」として活躍している本多美香さんを講師に迎え、Instagramの基本的な操作方法や、写真の加工に便利なスマートフォンアプリについてセミナーを開催しました。実践では、受講者自身が「#白河街歩き写真館」のハッシュタグを付けてInstagramに写真を投稿し、白河の魅力を発信する方法を学びました。



#白河街歩き写真館
に白河の魅力を発信
してほしいワン!



2/2 **しらかわ音楽の祭典 第2部**
●コミネス大ホール

日本を代表し、世界で活躍しているフルート奏者の工藤重典さんと、娘でピアニストの工藤セシリアさんが『荒城の月』や『子犬のワルツ』などの名曲を魅力あふれる音色で演奏しました。公演後は、約120人の市民合唱団と一緒に『このまちがすぎ』などを合唱しました。



2/13 **図柄入り白河ナンバー
導入記念講演会**
●市立図書館りづらん

国土交通省東北運輸局の衣本啓介さんは「“走る広告塔” 図柄入りナンバーが目指すもの」と題して、白河ナンバーを導入する趣旨や、観光・地域活性化につながる効果などを講演しました。白河ナンバー（図柄あり・図柄なし）は、5月頃から交付開始の予定です。



2/9 **ヴェルディ/歌劇『ラ・トラヴィアータ』(椿姫)**
●コミネス大ホール

ヴェルディの名作オペラを現代社会に置き換えて全国共同制作された同作は、石川県金沢市・東京都に先立ち本市で初演され、練習を重ねてきたコミネス混声合唱団の皆さんも出演しました。主人公ヴィオレッタの愛や自己犠牲が名曲とともに描かれ、観客は斬新な演出の世界観に引き込まれました。



1/25 **第4回しらかわ検定**
●東京第一ホテル新白河（新白河駅前）

本市の歴史と伝統を再発見するため、同検定には白河歴史の手引き『れきしら』より選りすぐりの問題が出題されています。県内外から集まった小学生から80代までの受験者149人が、1級・2級・3級に分かれて挑戦しました。合格者には、オリジナルピンバッジや市歴史文化施設の入場無料券などが特典として贈られます。



市ホームページに問題と解答を掲載中です

1/23 **図書館リニューアルオープン**
●白河南中

生徒を代表して郷鳳斗さんが挨拶し、テープカットが行われました。式典後、生徒たちは新システムで本の貸し出しを体験しました。市では、学習に必要な知識や情報を収集・選択・活用する能力を育て、公共図書館への利用につなげるため、蔵書のデータベース化を行い、市内すべての小中学校に学校司書を配置しました。



2/1 **中山義秀文学賞贈呈式・記念講演会**
●市立図書館りづらん

第25回中山義秀文学賞を受賞した『がいなもん 松浦武四郎一代』の作者・河治和香さんに、賞状と副賞の賞金100万円・大信産コシヒカリ1俵などが贈呈されました。講演会では、幕末の冒険家であり、北海道の名付け親と称された松浦武四郎の知られざる人物像や、足跡などが語られました。



1/22 **第66回文化財防火デー**
●小峰城跡

貴重な文化財を火災などの災害から守るため、白河消防署と本市消防団が合同で訓練を実施しました。三重櫓脇の消火栓およびはしご車から放水し、消防用設備などの適切な維持管理や、火災時の初期対応などを再確認しました。また、地域住民の方も、消火器を使って初期消火の訓練を行い、防火意識を高めました。

